

令和8年1月30日

保護者の皆様

高槻市立松原幼稚園

## 令和7年度 保護者アンケートのご報告

保護者の皆様には、平素より本園の教育活動や園運営にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、令和7年度保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。

保護者の皆様の幼稚園教育に対する願いと共に、一人一人のお子さまが大切に育てられていることを感じることができました。

今後もお子様の成長を願い、幼稚園・家庭・地域がともに手をつなぎ、幼稚園教育の充実に努力していきたいと思っております。つきましては、保護者アンケートご協力のお礼と報告をさせていただきます。

回収率88.5% ・ ・ ・ 調査人数(35人) 回収人数(31人) R7.11月実施
---------------------------------------------

### 【お子様について】

「幼稚園に行くことが楽しい」「入園後友達とよく遊ぶようになった」の問いでは肯定的な回答が多く、子どもたちが幼稚園に来て友達と遊ぶことを楽しいと感じているということが読み取れ、何よりも嬉しく思います。

「自分のことを自分でしようとする」の問いでも肯定的な回答が大半を占めました。今後も一人一人の育ちに応じて“やってみようという”気持ちを育んでいきたいと思っております。

「ありがとう・ごめんなさいが言える」「して良いこと・悪いことを考えて行動するようになってきた」「約束を守って遊ぼうとするようになってきた」などの、社会性や規範意識の育ちにつながる問いに対しては、肯定的な意見とそう思わないという回答がいくつか見られました。子どもたちは幼稚園の生活の中で様々なことを経験しています。経験の中心には遊びがあります。遊びの中で社会性や規範意識を伝えていく場面も多々あります。このような意識は急に生まれるわけではなく、日々の積み重ねが大切であるため、大人がモデルになったり、思いを伝え合う場をつくったり、友達と一緒に考えたりする機会をもつなどし、力を育みたいと思っております。

### 【保護者の方について】

「子育ては楽しい」「子育ての相談相手(協力者)がいる」の問いでは、概ね肯定的な回答でしたが、思わないという回答もありました。子育てで楽しさを感じることもあれば、そう感じられない時もあります。幼稚園は登降園時に顔を合わせる機会がありますので、子どもたちの姿を共有することを大切にしていきたいと思っております。

「子どもと触れ合う時間」「規則正しい生活」「感染症対策」「基本的な生活習慣」などは、日々の積み重ねが育ちにつながります。肯定的な回答が多いことから、保護者の皆様の意識の高さを感じました。

「PTA活動や保護者会への積極的参加」「幼稚園の行事や教育活動に協力」の問いでは、様々な回答が寄せられました。活動内容や参加の仕方については、工夫をしながら行っています。今後も人とのつながりを大切にしながら、その年や時期により在り方を検討していきたいと思っております。

「預かり保育や延長保育を積極的に利用したい」の問いには様々な回答が寄せられました。現在月に1回行われている「なかよしタイム」の利用もしながら、家庭での時間も大切にしていることがうかがえます。今後ご家庭の必要に応じてご利用いただけたらと思っております。

→裏面に続く

### 【幼稚園について】

「教育方針や子どもの様子を分かりやすく伝えている」の問いでは、肯定的な回答が多い中、伝わりにくさもあるのではと感じました。伝える場や方法の工夫と共に、何をどう伝えるかを見直すことに気付くことができました。“幼稚園の思い”や“子どもたちの今”を、皆様に分かりやすく伝えられるように努力して参ります。

「遊びを中心に実体験を大切にされた教育活動に取り組んでいる」では、肯定的な回答を多くいただきました。遊び＝教育活動は目に見えにくい部分ではありますが、幼稚園が大切にしている部分ですので、大変励みになります。今後も研鑽を重ねるとともに、この点については先の回答で気付かされた保護者の皆様への発信にも力を入れていきたいと思っております。

「挨拶や身の回りの始末」「話したり聞いたりする意欲や態度」「集団生活に必要な決まりや約束の指導」「手洗いうがいの指導」などは、何度も申し上げますが、日々の積み重ねが必要です。なぜそれをするのかを伝えると同時に、その場面をやり過ごすことなく教師が見届けたり、一緒に行いモデルとなったり、子ども自身がやってみようと思う環境構成や関わりを継続していきたいと思っております。

「学級懇談・個人懇談の内容は有意義である」の問いでは、肯定的な回答でした。時間やもち方の工夫は今後とも検討してまいります。

「避難訓練や安全指導」「外部侵入者対策」では、皆様から肯定的な回答が得られました。この回答に甘んじることなく、不測の事態に備え日ごろから安全に過ごすためにどうすればいいのかを、継続して子どもたちに伝えていきたいと思っております。園門の施錠に関しましては、登園時間など保護者の皆様のご協力もいただき感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。その他の項目についても、概ね肯定的な回答を頂き、大変励みになります。

今後も子どもたちがより良い幼稚園生活が送れるよう、教職員一同研鑽を重ねて参ります。

保護者の皆様のご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

### 【本園を選択された理由について】※複数回答可

「保育内容がよい」の回答が一番多く、教職員一同励みになっております。「教師の質が高い」の回答が比例して高くなっていくよう、教師一人一人の人間力や保育力の向上、園全体で保育に向かう力などをつけていきたいと思っております。

今年度の幼稚園評議員の皆様へ、評議員会当日に保育参観をしていただきました。  
子どもたちの姿を見て感じたことと、アンケートの結果を報告し、ご意見をいただきました。  
今後の園運営に、活かしていきたいと思っています。

#### <評議員の皆様のご意見>

##### 【評議員役職紹介】

高槻市立松原小学校 校長

松原地区主任児童委員

令和2年度松原幼稚園 PTA 会長・なかよしタイムボランティア

##### 子どもの姿を見て感じたこと（行事を含む）

- ・子どもたちがのびのび遊んでいて、先生たちも一生懸命関わっている。
- ・3歳児も受け入れ活気を感じる。3歳児が「〇〇できないからやって」と先生に声をかけていたが、先生は「自分でやってみよう」「こうすればできるよ」と声をかけていて、良い関わりだと感じた。
- ・こままわし、羽根つきのような、季節の遊びは、今後も残してほしい。
- ・運動会を参観していた時、声をかけてくれた保護者がいた。地域で活動を続けてきて良かったと思った。
- ・作品展を見て、一人一人の表現力の豊かさを感じた。幼稚園が作品についての解説や取り組みの経緯を掲示などすると、保護者にも伝わりやすいと思った。
- ・子ども達が音楽会で全身を使って歌を歌えることは良いと感じた。表現する意志をもち、自信につながっていると感じた。また、参加の仕方も子どもの思いに寄り添っていて、安心して参加できたと思う。
- ・幼稚園は様々な文化に触れて生活をしていると感じた。行政、地域、民間のサポートが必要でないいかと感じた。
- ・小学校も幼稚園も先生は目の前にいる子どもたちを大切にしている。これからも誰一人取り残さないという意識を共にもち続けていきたい。

##### アンケートについて

- ・全体的に肯定的な回答率が高いことは評価できる。その一方で、対子ども1～6、対保護者7～15の間では、少数ながらネガティブな意見があり、なにかしら悩みをもっているのではと感じる。子ども・保護者と先生のつながりが比較的密になる、幼稚園での生活の間に少しでも改善することを願う。子育てサロンも続け、保護者とのおしゃべり会のような機会があると良いと思う。地域でも何か手助けが出来ればと感じた。
- ・アンケートの回収率が昨年より下がっているが、人数が増えると仕方ない。
- ・小中学校でのPTAの在り方も変化している。PTAが何のためにあるのかを再度確認し、今後の在り方を考えていくのが良いのではないだろうか。
- ・現在就労している人、今後就労を考えている人が増えている。今の幼稚園という形ではなく、子どもの居場所として認定こども園化が進んでいくのも、時代のニーズだと感じる。

★以上ご意見をいただきました。

成果と課題を整理し、今後の園運営に生かしたいと思います。皆様、ありがとうございました。

